

健康

質問

家族が肺がんを患い療養しています。がんの影響で脳梗塞を起すことがあると聞きましたが、どんな関係があるのですか。また何に気を付けたらいいですか。

がん脳梗塞の関係性



岩瀬 司

徳島大学病院慢性疾患看護専門看護師

回答

がんから脳梗塞を発症する原因は抗がん剤治療薬、放射線治療、トルソー症候群などによるとされています。

がん治療に使用する薬剤は、がん細胞だけでなく、正常な細胞にも影響を与えます。特に、血管を傷つける作用のある薬剤では血栓ができやすくなり、心臓に負担のかかる薬剤では不整脈が起りやすく、いずれも脳梗塞の原因となる場合があります。

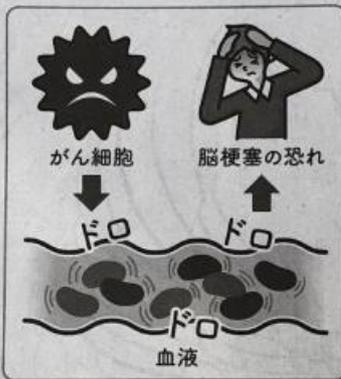
また放射線治療は、照射部位によっては脳梗塞を起こすことがあります。例えば、咽頭がんや甲状腺がんなど首の周囲にできたがん細胞に照射する場合、頸動脈の血管壁が傷つき、脳梗塞につながる場合があります。しかし、こうした副作用は、医師も慎重に治療を進めているので過度な心配は無用です。

血栓できやすい治療薬も



がん何でもクイズ

2021年4月12日、NK細胞を使用した卵巣がん治療の治験が開始されました。NKとは何の略か。①National Keikoutou②Natural Killer③Namba Kagetsu 行こうよ！がん検診



一方、トルソー症候群という合併症は注意が必要です。トルソー症候群は、がんの影響で血液が固まりやすくなり、血管内に血栓ができる現象です。特に心臓の中に血栓ができると血流に乗って脳の血管を詰まらせ、脳梗塞を起します。脳梗塞が起きた場合、血をサラサラにする治療を始めます。脳梗塞による手足のまひや言語障害などの後遺症に対してはリハビリを行います。改善は難しく、介護が必要ですが、脳梗塞の前兆として、脳梗塞の症状が一つでも相談してください。(第4土曜掲載)

合併症には注意が必要

脳卒中や心臓病についての質問は「徳島大学病院脳卒中・心臓病等総合支援センター」電話088(618)0171(平日午前8時半から午後5時まで)へ。



がんに関する質問は徳島がん対策センター 電話088(634)6442(平日午前8時半から午後5時まで)へ。

